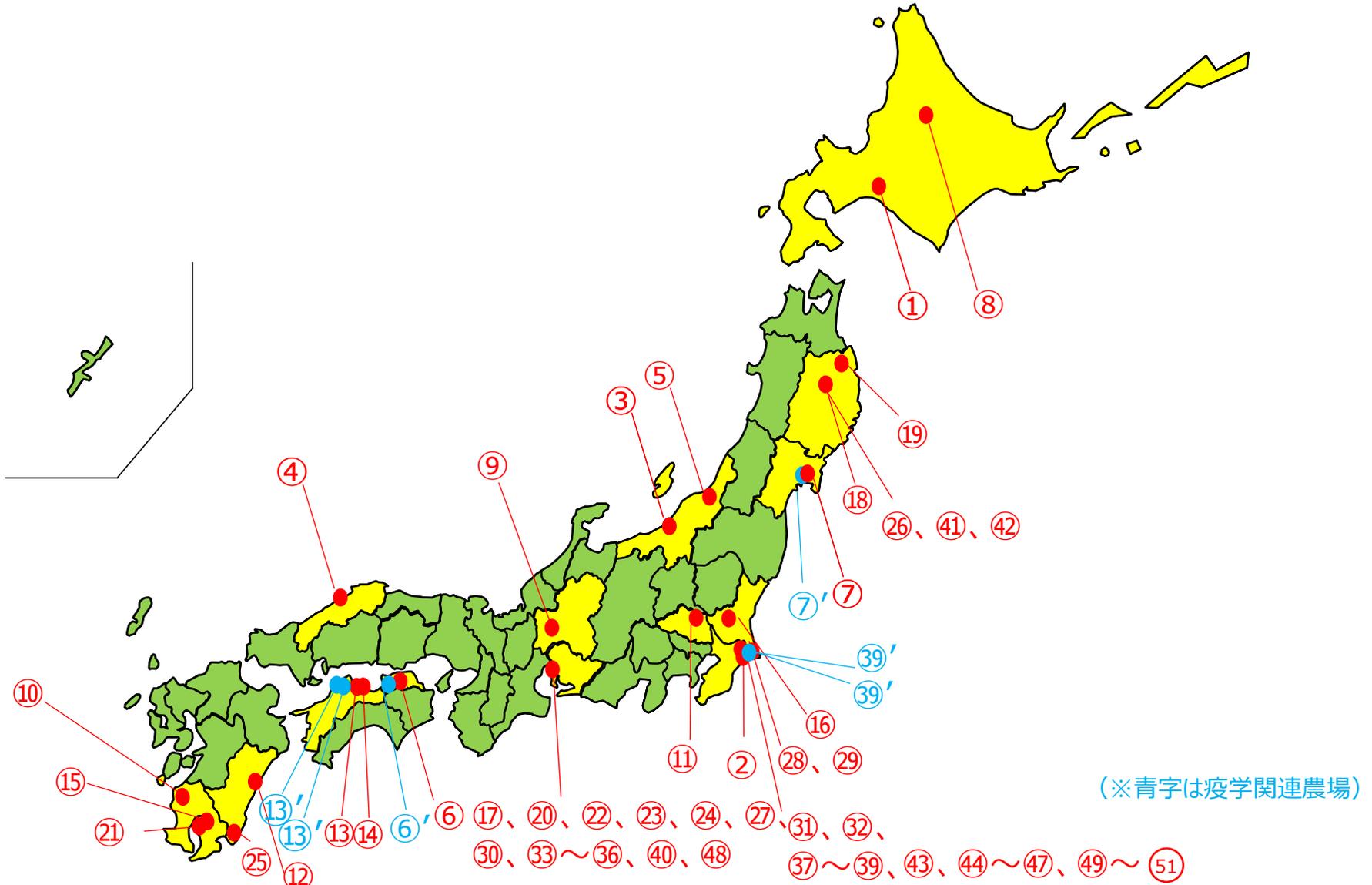


今シーズンの発生事例・防疫措置の進捗状況 ①

○ 今シーズンは、令和6年10月17日に国内1例目が確認されて以来、
令和7年5月31日0時00分時点で14道県51事例発生し、約932万羽が殺処分の対象となっている。



今シーズンの発生事例・防疫措置の進捗状況 ②

○ 今シーズンは、令和6年10月17日に国内1例目が確認されて以来、
令和7年5月31日0時00分時点で14道県51事例発生し、約932万羽が殺処分の対象となっている。

事例数：51事例（防疫措置対象：農場57施設 約932万羽）					農林水産省 対策本部	防疫対応状況			
発生場所		発生日 ※1	飼養羽数 ※2、3	防疫措置（殺処分・消毒等）		搬出制限区域 解除	移動制限区域 解除		
				開始				完了	
①	北海道1	養鶏場 (北海道厚真町)	令和6年 10月17日	約2.0万羽 (肉用鶏・平飼い)	10月17日	10月17日 10時00分	10月20日 18時00分	11月1日 0時00分	11月11日 0時00分
②	千葉1	養鶏場 (千葉県香取市)	令和6年 10月23日	約3.7万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	10月23日 (持ち回り)	10月23日 8時00分	10月24日 18時00分	11月5日 0時00分	11月15日 0時00分
③	新潟1	養鶏場 (新潟県上越市)	令和6年 10月26日	188羽 (採卵鶏・平飼い)	10月26日 (持ち回り)	10月26日 10時00分	10月26日 15時00分	11月7日 0時00分	11月17日 0時00分
④	島根1	養鶏場 (島根県大田市)	令和6年 10月31日	約40.2万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	10月31日 (持ち回り)	10月31日 4時30分	11月10日 9時15分	11月21日 0時00分	12月2日 0時00分
⑤	新潟2	養鶏場 (新潟県胎内市)	令和6年 11月6日	約33.7万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	11月6日 (持ち回り)	11月6日 8時00分	11月12日 17時00分	11月24日 0時00分	12月4日 0時00分
⑥	香川1	養鶏場 (香川県三豊市)	令和6年 11月7日	約4.3万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	11月7日 (持ち回り)	11月7日 22時00分	11月12日 15時00分	11月24日 0時00分	12月4日 0時00分
⑥'	香川1	養鶏場 (香川県観音寺市)		約2.8万羽 (採卵鶏)					
⑦	宮城1	養鶏場 (宮城県石巻市)	令和6年 11月10日	約12.3万羽 (肉用鶏・平飼い)	11月10日 (持ち回り)	11月10日 11時00分	11月16日 17時00分	11月28日 0時00分	12月8日 0時00分
⑦'	宮城1	養鶏場 (宮城県石巻市)		約4.8万羽 (肉用鶏)					
⑧	北海道2	養鶏場 (北海道旭川市)	令和6年 11月12日	約4.4万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	11月12日 (持ち回り)	11月12日 1時00分	11月16日 13時00分	11月28日 0時00分	12月8日 0時00分
⑨	岐阜1	養鶏場 (岐阜県本巣市)	令和6年 11月19日	約1.5万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	11月19日 (持ち回り)	11月19日 8時30分	11月22日 10時20分	12月4日 0時00分	12月14日 0時00分
⑩	鹿児島1	養鶏場 (鹿児島県出水市)	令和6年 11月20日	約11.3万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	11月20日 (持ち回り)	11月20日 7時00分	11月25日 12時00分	12月6日 12時00分	12月17日 0時00分
⑪	埼玉1	家さん農場 (埼玉県行田市)	令和6年 11月25日	2,528羽 (あひる(肉用)・平飼い)	11月25日 (持ち回り)	11月25日 8時00分	11月26日 10時00分	12月8日 0時00分	12月18日 0時00分
⑫	宮崎1	養鶏場 (宮崎県川南町)	令和6年 12月3日	約2.7万羽 (肉用鶏・平飼い)	12月3日 (持ち回り)	12月3日 7時00分	12月4日 14時00分	12月15日 14時00分	12月26日 0時00分

※1 疑似患畜と確認した日 ※2 飼養方法は主として疫学調査結果から引用。ただし、疫学関連農場については疫学調査を実施していないため飼養方法は記載せず。※3 飼養羽数は殺処分が完了するまでは、疑似患畜確認時の羽数を記載。

今シーズンの発生事例・防疫措置の進捗状況 ③

○ 今シーズンは、令和6年10月17日に国内1例目が確認されて以来、
令和7年5月31日0時00分時点で14道県51事例発生し、約932万羽が殺処分の対象となっている。

事例数：51事例（防疫措置対象：農場 57施設 約932万羽）				農林水産省 対策本部	防疫対応状況				
発生場所		発生日 ※1	飼養羽数 ※2、3		防疫措置（殺処分、消毒等）		搬出制限区域 解除	移動制限区域 解除	
					開始	完了			
⑬	愛媛1	養鶏場 (愛媛県西条市)	約14.2万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	12月10日 (持ち回り)	12月10日 8時00分	12月20日 20時00分	1月6日 6時00分	1月17日 0時00分	
⑬'	愛媛1	養鶏場 (愛媛県西条市)	約8.9万羽 (採卵鶏)				-	-	
⑬'	愛媛1	養鶏場 (愛媛県今治市)	7羽 (採卵鶏)				-	-	
⑭	愛媛2	養鶏場 (愛媛県西条市)	約11.0万羽 (採卵鶏・ケージ、平飼い)	12月19日 (持ち回り)	12月19日 9時00分	12月26日 9時00分	1月6日 6時00分	1月17日 0時00分	
⑮	鹿児島2	養鶏場 (鹿児島県霧島市)	約9.0万羽 (肉用鶏・平飼い)	12月20日 (持ち回り)	12月20日 10時00分	12月23日 18時00分	1月3日 12時00分	1月31日 0時00分	
⑯	茨城1	養鶏場 (茨城県八千代町)	約107.9万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	12月29日 (持ち回り)	12月29日 12時00分	1月17日 10時00分	1月29日 0時00分	2月8日 0時00分	
⑰	愛知1	養鶏場 (愛知県常滑市)	約14.4万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月2日 (持ち回り)	1月2日 8時00分	2月1日 12時00分	2月26日 14時00分	3月9日 0時00分	
⑱	岩手1	養鶏場 (岩手県盛岡市)	約12.0万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月2日 (持ち回り)	1月2日 9時00分	1月6日 18時00分	2月11日 9時00分	2月22日 0時00分	
⑲	岩手2	養鶏場 (岩手県軽米町)	約4.8万羽 (肉用鶏・平飼い)	1月5日 (持ち回り)	1月5日 9時00分	1月7日 21時00分	1月18日 9時00分	1月29日 0時00分	
⑳	愛知2	養鶏場 (愛知県常滑市)	約12.3万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月6日 (持ち回り)	1月6日 8時00分	2月5日 12時00分	2月26日 14時00分	3月9日 0時00分	
㉑	鹿児島3	養鶏場 (鹿児島県霧島市)	約12.0万羽 (肉用鶏・平飼い)	1月7日 (持ち回り)	1月7日 9時00分	1月9日 16時00分	1月20日 12時00分	1月31日 0時00分	
㉒	愛知3	養鶏場 (愛知県常滑市)	約13.6万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月9日 (持ち回り)	1月9日 21時00分	2月4日 12時00分	2月26日 14時00分	3月9日 0時00分	
㉓	愛知4	養鶏場 (愛知県常滑市)	約5.7万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月10日	1月10日 9時40分	1月30日 12時00分	2月26日 14時00分	3月9日 0時00分	
㉔	愛知5	養鶏場 (愛知県常滑市)	約11.2万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月10日	1月10日 9時40分	1月30日 12時00分	2月26日 14時00分	3月9日 0時00分	

※1 疑似患畜と確認した日 ※2 飼養方法は主として疫学調査結果から引用。ただし、疫学関連農場については疫学調査を実施していないため飼養方法は記載せず。 ※3 飼養羽数は殺処分が完了するまでは、疑似患畜確認時の羽数を記載。

今シーズンの発生事例・防疫措置の進捗状況 ④

○ 今シーズンは、令和6年10月17日に国内1例目が確認されて以来、
令和7年5月31日0時00分時点で14道県51事例発生し、約932万羽が殺処分の対象となっている。

事例数：51事例（防疫措置対象：農場 57施設 約932万羽）				農林水産省 対策本部	防疫対応状況				
発生場所		発生日 ※1	飼養羽数 ※2、3		防疫措置（殺処分、消毒等）		搬出制限区域 解除	移動制限区域 解除	
			開始		完了				
②⑤	宮崎2	養鶏場 (宮崎県串間市)	令和7年 1月11日	約3.0万羽 (肉用鶏・平飼い)	1月11日 (持ち回り)	1月11日 7時00分	1月12日 13時50分	1月23日 14時00分	2月3日 0時00分
②⑥	岩手3	養鶏場 (岩手県盛岡市)	令和7年 1月11日	約40.4万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月11日 (持ち回り)	1月11日 9時00分	1月16日 21時00分	2月11日 9時00分	2月22日 0時00分
②⑦	愛知6	養鶏場 (愛知県常滑市)	令和7年 1月11日	約1.7万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月11日 (持ち回り)	1月11日 22時00分	1月30日 12時00分	2月26日 14時00分	3月9日 0時00分
②⑧	千葉2	養鶏場 (千葉県銚子市)	令和7年 1月12日	約40.8万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月12日 (持ち回り)	1月12日 14時00分	2月6日 14時55分	3月5日 0時00分	3月15日 0時00分
②⑨	千葉3	養鶏場 (千葉県銚子市)	令和7年 1月15日	約40.8万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月15日	1月15日 16時00分	2月13日 15時20分	3月5日 0時00分	3月15日 0時00分
③⑩	愛知7	養鶏場 (愛知県常滑市)	令和7年 1月16日	約8.3万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月16日 (持ち回り)	1月16日 22時00分	1月31日 10時00分	2月26日 14時00分	3月9日 0時00分
③⑪	千葉4	養鶏場 (千葉県旭市)	令和7年 1月16日	約3.7万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月16日 (持ち回り)	1月16日 23時00分	1月27日 14時10分	3月11日 0時00分	3月21日 0時00分
③⑫	千葉5	養鶏場 (千葉県旭市)	令和7年 1月18日	約47.8万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月18日 (持ち回り)	1月18日 16時00分	1月31日 15時30分	3月11日 0時00分	3月21日 0時00分
③⑬	愛知8	養鶏場 (愛知県半田市)	令和7年 1月19日	約12.6万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月19日 (持ち回り)	1月19日 10時00分	2月4日 12時00分	2月26日 14時00分	3月9日 0時00分
③⑭	愛知9	養鶏場 (愛知県半田市)	令和7年 1月19日	約20.6万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月19日 (持ち回り)	1月19日 10時00分	2月1日 12時00分	2月13日 0時00分	2月23日 0時00分
③⑮	愛知10	養鶏場 (愛知県常滑市)	令和7年 1月19日	約5.9万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月19日 (持ち回り)	1月19日 10時00分	1月30日 12時00分	2月26日 14時00分	3月9日 0時00分
③⑯	愛知11	家きん農場 (愛知県阿久比町)	令和7年 1月19日	約25.4万羽 (うずら・ケージ飼い)	1月19日 (持ち回り)	1月19日 10時00分	1月28日 15時00分	2月26日 14時00分	3月9日 0時00分
③⑰	千葉6	養鶏場 (千葉県銚子市)	令和7年 1月19日	約26.8万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月19日 (持ち回り)	1月19日 16時00分	2月27日 10時30分	3月11日 0時00分	3月21日 0時00分
③⑱	千葉7	養鶏場 (千葉県銚子市)	令和7年 1月19日	約36.3万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月19日 (持ち回り)	1月19日 16時00分	2月19日 15時00分	3月11日 0時00分	3月21日 0時00分

※1 疑似患畜と確認した日 ※2 飼養方法は主として疫学調査結果から引用。ただし、疫学関連農場については疫学調査を実施していないため飼養方法は記載せず。 ※3 飼養羽数は殺処分が完了するまでは、疑似患畜確認時の羽数を記載。

今シーズンの発生事例・防疫措置の進捗状況 ⑤

○ 今シーズンは、令和6年10月17日に国内1例目が確認されて以来、
令和7年5月31日0時00分時点で14道県51事例発生し、約932万羽が殺処分の対象となっている。

事例数：51事例（防疫措置対象：農場 57施設 約932万羽）				農林水産省 対策本部	防疫対応状況				
発生場所		発生日 ※1	飼養羽数 ※2、3		防疫措置（殺処分、消毒等）		搬出制限区域 解除	移動制限区域 解除	
			開始		完了				
③⑨	千葉8	養鶏場 (千葉県旭市)	約1.7万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月19日 (持ち回り)	1月19日 16時00分	2月12日 10時15分	3月11日 0時00分	3月21日 0時00分	
③⑨'	千葉8	養鶏場 (千葉県旭市)	約11.7万羽 (採卵鶏)				-	-	
③⑨'	千葉8	養鶏場 (千葉県旭市)	約1.7万羽 (採卵鶏)				-	-	
④⑩	愛知12	養鶏場 (愛知県常滑市)	約12.7万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月21日 (持ち回り)	1月21日 8時00分	2月9日 12時00分	2月26日 14時00分	3月9日 0時00分	
④⑪	岩手4	養鶏場 (岩手県盛岡市)	約35.8万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月22日 (持ち回り)	1月22日 8時30分	1月31日 21時00分	2月11日 9時00分	2月22日 0時00分	
④⑫	岩手5	養鶏場 (岩手県盛岡市)	約30.4万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月22日 (持ち回り)	1月22日 8時30分	1月30日 12時00分	2月11日 9時00分	2月22日 0時00分	
④⑬	千葉9	養鶏場 (千葉県銚子市)	約38.5万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月24日 (持ち回り)	1月24日 16時00分	2月27日 10時30分	3月11日 0時00分	3月21日 0時00分	
④⑭	千葉10	養鶏場 (千葉県旭市)	約7.9万羽 (肉用鶏・平飼い)	1月28日 (持ち回り)	1月28日 16時00分	2月14日 14時05分	3月11日 0時00分	3月21日 0時00分	
④⑮	千葉11	養鶏場 (千葉県銚子市)	約24.2万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月28日 (持ち回り)	1月28日 16時00分	2月19日 13時00分	3月3日 0時00分	3月13日 0時00分	
④⑯	千葉12	養鶏場 (千葉県匝瑳市)	約22.0万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月28日 (持ち回り)	1月28日 16時00分	2月8日 14時40分	2月20日 0時00分	3月2日 0時00分	
④⑰	千葉13	養鶏場 (千葉県旭市)	約3.5万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月29日 (持ち回り)	1月29日 16時00分	2月12日 12時10分	3月11日 0時00分	3月21日 0時00分	
④⑱	愛知13	養鶏場 (愛知県半田市)	約42.5万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月31日 (持ち回り)	1月31日 8時00分	2月15日 17時00分	2月26日 14時00分	3月9日 0時00分	
④⑲	千葉14	養鶏場 (千葉県旭市)	約7.4万羽 (肉用鶏・平飼い)	1月31日 (持ち回り)	1月31日 16時00分	2月26日 11時20分	3月11日 0時00分	3月21日 0時00分	
⑤⑰	千葉15	養鶏場 (千葉県匝瑳市)	約8.0万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	1月31日 (持ち回り)	1月31日 16時00分	2月12日 16時00分	2月24日 0時00分	3月6日 0時00分	

※1 疑似患畜と確認した日 ※2 飼養方法は主として疫学調査結果から引用。ただし、疫学関連農場については疫学調査を実施していないため飼養方法は記載せず。 ※3 飼養羽数は殺処分が完了するまでは、疑似患畜確認時の羽数を記載。

今シーズンの発生事例・防疫措置の進捗状況 ⑥

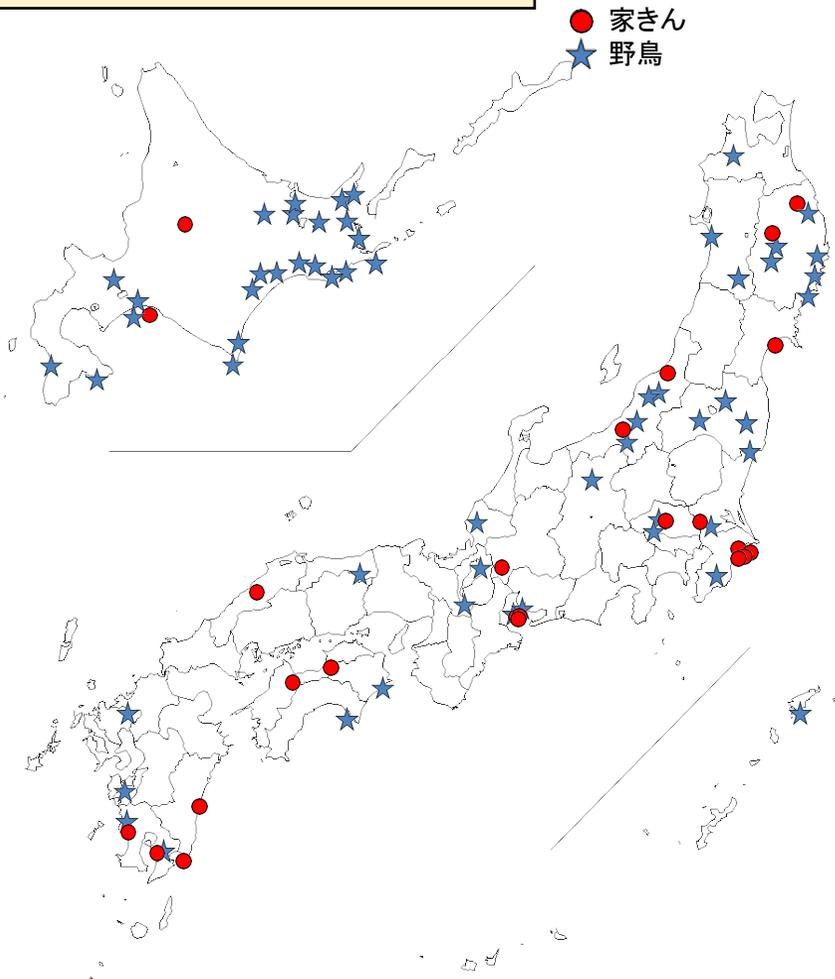
○ 今シーズンは、令和6年10月17日に国内1例目が確認されて以来、
令和7年5月31日0時00分時点で14道県51事例発生し、約932万羽が殺処分の対象となっている。

事例数：51事例（防疫措置対象：農場 57施設 約932万羽）				農林水産省 対策本部	防疫対応状況				
発生場所		発生日 ※1	飼養羽数 ※2、3		防疫措置（殺処分、消毒等）		搬出制限区域 解除	移動制限区域 解除	
					開始	完了			
⑤1	千葉16	養鶏場 (千葉県旭市)	令和7年 2月1日	約9.1万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	2月1日 (持ち回り)	2月1日 16時00分	2月21日 14時20分	3月11日 0時00分	3月21日 0時00分

今シーズンの発生状況 (令和7年5月31日0時00分時点)

- 今シーズンの初動は、家きんでは過去最大の発生となった令和4年シーズンに匹敵するペースで発生。トップシーズンである1月に発生が急増。全国どこで起きてもおかしくない状況。
- 対策の基本は、飼養衛生管理の遵守徹底。

令和6年シーズンの発生状況



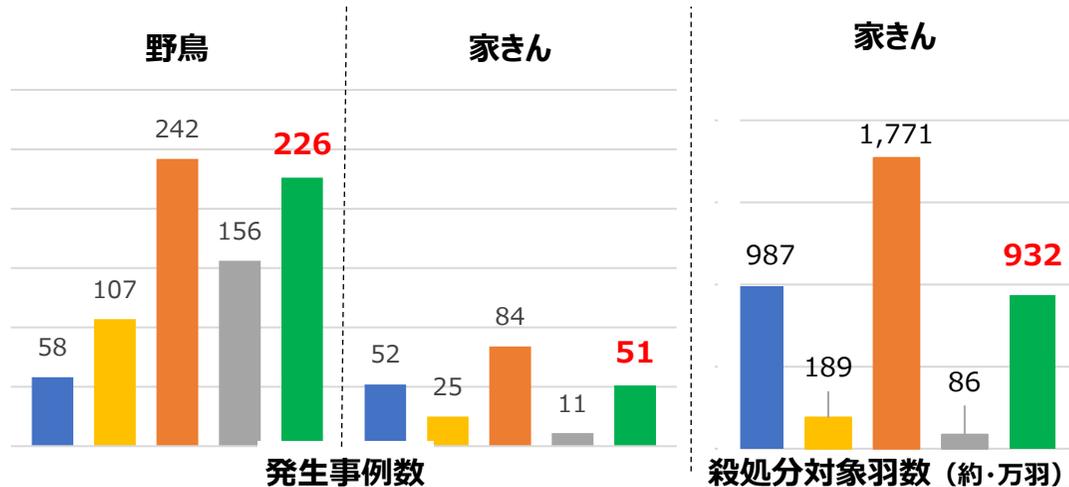
過去シーズンとの比較

(1) 初発、最終確認日

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
野鳥	初発	10月24日	11月8日	9月25日	10月4日	9月30日
	最終確認	3月3日	5月14日	4月20日	4月30日	
家きん	初発	11月5日	11月10日	10月28日	11月25日	10月17日
	最終確認	3月13日	5月14日	4月7日	4月29日	

(2) 発生事例数 (野鳥、家きん)、殺処分対象羽数 (同日比)

■ : R2年度 ■ : R3年度 ■ : R4年度 ■ : R5年度 ■ : R6年度



(注) 野鳥における発生事例数は環境省HP参照

過去シーズンとの発生状況の比較（初発～2月末） （令和7年5月31日0時00分時点）

- **今シーズンの発生件数**（令和7年3月21日0時00分時点で14道県51事例発生）は、過去最多の発生となった**令和4年シーズン**（同日時点で26道県80事例発生）に比べ、**同日比で約6割**。
- 例年、1月が**トップシーズン**である中、今シーズンは**月間34事例発生・648万羽殺処分**と、**1月としては過去最多**を記録。2月以降も、**関係者一丸となった更なる警戒と対策の徹底強化**が必要。

